

レジメン名

TC (PTX+CBDCA) 療法

出典

卵巣がん・卵管癌・腹膜癌治療ガイドライン2020年版
改訂第2版 誰も教えてくれなかった婦人科がん薬物療法

実施部署区分

☒ 入院 ☒ 外来 ☐ 処置

対象疾患

卵巣癌

☒ 進行・再発
☒ 補助療法(術前・術後)
☐ 初発
☐

1クール期間

21日

総クール数

6クール

(次のクールまでの標準期間)

投与減量の基準

ANC	FN あるいは $500/\text{mm}^3$ 未満が7日間以上持続する	CBDCAを減量 1段階減量:AUC5 2段階減量:AUC4
PLT	$2.5\text{万}/\text{mm}^3$ 未満 または出血を伴う $5\text{万}/\text{mm}^3$ 未満	
AST	200IU/L以上*	PTXを減量 1段階減量:135mg/m ² 2段階減量:110mg/m ²
ALT	200IU/L以上*	
ALP	500IU/L以上*	
T-Bil	3.6mg/dL以上*	
末梢神経障害		Grade2以上

*Grade3を参考に設定。

投与中止の基準

ANC	$1,000/\text{mm}^3$ 以下	PLT	$5\text{万}/\text{mm}^3$ 以下
その他	Grade2以上の末梢神経毒性		

薬剤名・略号

1日投与量

投与方法

投与速度
(時間)

投与日(d1、d8等)

パクリタキセル

 $175\text{mg}/\text{m}^2$

生食500mL

180分

d1

カルボプラチン

AUC5※

5%TZ250mL

60分

d1

BMIや血清クレアチニン値0.6未満による補正は行わず、上限値を設ける（下記参照）。安定性の観点から、カルボプラチンの希釈液は5%TZを基本とする。

※CBDCAの投与量上限は、AUC 4=600mg、AUC 5=750mgとする。

1日投与順

(経時的にプレメディケーション・ポストメディケーション、溶解液まで含む)

<内服>

day1~3

アプレビタントカプセル(125-80-80)

day1は化学療法開始1時間前、day2,3は朝食後

<DIV>

day1

①パロノセトロン0.75mg/バッグ+デキサート16.5mg+ボラミン5mg+ファモチジン20mg(15min)

②パクリタキセル175mg/m²+生食500mL(3hr)

DEHPフリーのインラインフィルターを用いて投与

③カルボプラチン(AUC5※)mg+5%糖液250mL(1hr)

④生食50mL/フラッシュ用